経営デザインシート = これまでやってきたこと をベースに これからやりたいこと を構想して、 そのために今すべきこと を整理できるフレームワーク

♪ Point 過去・現在・未来の3つの視点でビジネスを捉えることができる

+ 未来 - - 過去 + 現在 現状やるべきことが明確になる

過去 → 現在 → 未来 俯瞰することで事業への理解が深まる

How To Use 要点を押さえてフレームワークを最大限に活用しましょう

シートの構成

シート1 「これまで」を整理する

シート2 「これから」を構想する

シート3 「今すべきこと」を把握する

まとめシート シート**1~3**の内容をまとめて俯瞰する

(1) シート]を埋めて、「これまで」を整理する

Q Point

事業の「らしさ」がどこにあるかを意識しながら項目を埋めていきましょう

② シート2を埋めて、「これから」を構想する

Q Point

シート1で整理したこれまでのリソースや見えてきた事業の「らしさ」を踏まえて、 環境の変化を見据えた事業のあり方を考えましょう。

③ シート3を埋めて、「今すべきこと」を把握する

Q Point

有形の資源だけでなく、認知度や技術などの無形の課題にも目を向けましょう。

④ まとめシートを埋めて、シート1~3の内容を俯瞰する

Q Point

「記入する人が改めて内容を整理し、理解すること」と「シートを見た人が事業の流れをパッと理解できること」を意識しながら簡潔にまとめましょう。

01 「これまでやってきたこと」を整理する

何のために・誰に・どんな価値を・どうやって提供してきたのかを整理しましょう。





02 「これからどうなりたいか」を構想する

「これまで」や事業の「らしさ」、変化する環境を踏まえて「これから」を構想しましょう。



事業の目的 何のために事業を行っていくか



● ターゲット像 どんな課題やニーズを抱えている人がターゲットにするか



提供価値 モノや体験など、どんな価値を提供していくか



提供手段 どうやって価値を提供し、対価を得ていくか



資源 どんなモノ・人・技術やどれくらいのお金が必要か

影響を与えてきた環境 事業に影響を与えそうな社会や市場の環境にはどんなものがあるか



🕲 ポジティブ



☆ ネガティブ

03 「今、やるべきこと」を把握する

「これまで」から「これから」へ移行するためにやるべきことを把握しましょう。

豆	必要な資源 + α でどんなモノ・人・技術やどれくらいのお金が必要か
<u>(i)</u>	移行の課題 移行にあたってどんな課題があるか
\bigcirc	解決策 どうやって不足資源の調達や課題の解決をするか

事業名: 	事業内容: 	
事業の「らしさ」		
これまで トトトトト	▶ ▶ 移行のための戦略 ▶	▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ これから
〇 ユーザー像	・ 必要な資源	〇 ユーザー像
提供価値	移行の課題	提供価値
提供手段	解決策	提供手段
資源		資源
影響を与えてきた環境		影響を与えそうな環境
おジティブ ぶガティブ		ポジティブ ネガティブ